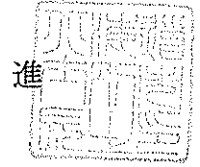


士 総 企 第 4 7 号  
平成 19(2007)年 4 月 26 日

国 土 交 通 省 道 路 局 長 様

北 海 道 士 別 市 長 田 莉 子



中 期 的 な 計 画 の 作 成 に あ た っ て の 意 見 の 提 出 に つ い て

陽 春 の 候 貴 職 に は ま す ま す ご 清 祥 の こ と と お 喜 び 申 し 上 げ ま す。

ま た 日 頃 よ り 本 市 行 政 の 推 進 に ご 協 力 と ご 支 援 を い た だ い て お り ま す こ と に 厚 く お 礼 申 し 上 げ ま す。

さ て、平 成 19 年 4 月 2 日 付 国 道 企 第 114 号 で ご 依 頼 の あ り ま し た 標 記 意 見 に つ い て 別 紙 の 通 り 提 出 い た し ま す の で、よ ろ し く お 願 い 申 し 上 げ ま す。

総 務 部 企 画 振 興 室

Tel (0165) 23-3121

Fax (0165) 22-1934

# 道路整備中期計画策定にあたっての意見

意見者：北海道士別市長 田 莉子 進

## 1. 重点化を進める上で特に優先度の高い政策について

### 【医療サービスの確保にむけた道路ネットワークの整備】

現下、地域医療を取り巻く環境は、極めて厳しい環境下にあり、特に医師の臨床研修制度が導入されたことに伴い、固定医師の確保が困難になったことで、地域の基幹病院などが果たさなければならない役割にも多大なる影響がでていっているところでもあります。

国民が等しく健康で安心して生活できる環境を創造していくことは国や地方自治体に課せられた責務であり、充実した地域医療を守ることが今強く求められる課題であります。

広域分散型社会といわれる北海道においては、積雪寒冷という自然条件も加わり、道路整備の課題は、最も急がれる社会資本整備の一つとなっており、特に救急医療をはじめ高次医療を受けるためには地域間の時間的な距離を短縮することが緊急の課題ともいえます。

また、医療の分野にととまらず、観光の振興、農産物はじめとした物流体系の整備において道路ネットワークの果たす役割には大きな期待が寄せられるところでもあります。

よって、北海道縦貫自動車道の建設促進をはじめとする道路の高速ネットワークを充実するとともに、幹線道路のより一層の整備促進を求めるものであります。

## 2. 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

厳しい財政状況の下にあって、各種施策の推進にあっては「最少の費用で最大の効果をあげる」ことを基本に、費用対効果を見極めながらコストダウンを図っていくことが求められているところでもあります。

しかしながら一方では、国土の均衡ある発展を図っていくためには基本的な社会資本の整備については、これを積極的に推進していくことも必要であります。

特にライフラインの重要な要素である「道路」は、災害時や救急医療の面で大きな役割を果たしており、単に費用対効果を整備の基準とすることになると、都市部と過疎地域等において益々格差が生じることが懸念されるところでもあります。

基本的社会資本の整備と効率的・効果的な道路整備投資のバランスを考慮した道路行政を強く望むものであります。